

# I 産業動向



# I 人口動態と就業構造・職業構造

## (1) 人口動態

国勢調査に基づき、人口動態をみると、平成 27 年の磐田市の総人口は 167,210 人で、静岡県に占める割合は 4.5%となっています。総人口の推移をみると、昭和 40 年以降、増加傾向にあったものの、平成 17 年の 170,899 人をピークに、近年は減少傾向にあります。

平成 27 年の人口における年齢別の構成をみると、「年少人口（0～14 歳）」が 22,848 人（総人口に対する構成比 13.7%）、「生産年齢人口（15～64 歳）」が 99,905 人（同 59.7%）、「老年人口（65 歳以上）」が 43,711 人（同 26.1%）となっています。これらの推移をみると、産業の中心となる生産年齢人口の構成比は、ピークであった平成 7 年の 68.6%と比較すると 8.9 ポイント減少しています。また、今後の産業を担う年少人口の構成比も、昭和 40 年以降、ほぼ右肩下がりに減少しており（昭和 40 年対比 13.4 ポイント減少）、合計特殊出生率の近年の推移も考慮すると、今後ますます減少していくことが予想されます。一方で、老年人口は昭和 40 年の 7.0%以降、右肩上がりに増加しており、平成 27 年は 26.1%と 4 人に 1 人以上が高齢者となっています。

以上のことから、磐田市においても、全国・静岡県の傾向と同様に、高齢化や人口減少は確実に進展しており、今後の労働力の減少が懸念されます。さらにこうした状況は、市場の変化・縮小など、マーケットにも大きく影響するものと考えられます。

また、外国人については、令和 2 年 8 月末現在で 8,333 人（総人口に対する構成比 4.9%）、世帯数は 4,440 世帯（総世帯に対する構成比 6.4%）となっています。

### 【平成 27 年の人口及び人口構成】

		磐田市	静岡県	全国
総人口	実数（人）	167,210	3,700,305	127,094,745
年少人口	実数（人）	22,848	478,084	15,886,810
（0～14歳）	構成比（%）	13.7	12.9	12.5
生産年齢人口	実数（人）	99,905	2,175,004	76,288,736
（15～64歳）	構成比（%）	59.7	58.8	60.0
老年人口	実数（人）	43,711	1,021,283	33,465,441
（65歳以上）	構成比（%）	26.1	27.6	26.3
年齢不詳	実数（人）	746	25,934	1,453,758
	構成比（%）	0.4	0.7	1.1

資料：国勢調査（平成 27 年）

【磐田市の人口及び人口構成の推移】

		昭和40年	昭和45年	昭和50年	昭和55年	昭和60年	平成2年
総人口	実数（人）	106,282	111,452	123,069	140,751	150,832	157,219
年少人口	実数（人）	28,831	27,235	29,989	35,279	36,150	32,027
（0～14歳）	構成比（％）	27.1	24.4	24.4	25.1	24.0	20.4
生産年齢人口	実数（人）	70,021	75,703	82,896	93,019	99,909	106,978
（15～64歳）	構成比（％）	65.9	67.9	67.4	66.1	66.2	68.0
老年人口	実数（人）	7,430	8,514	10,184	12,452	14,760	18,162
（65歳以上）	構成比（％）	7.0	7.6	8.3	8.8	9.8	11.6
年齢不詳	実数（人）	0	0	0	1	13	52
	構成比（％）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

		平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年
総人口	実数（人）	162,667	166,002	170,899	168,625	167,210
年少人口	実数（人）	28,062	25,335	24,287	23,278	22,848
（0～14歳）	構成比（％）	17.3	15.3	14.2	13.8	13.7
生産年齢人口	実数（人）	111,665	113,035	114,313	106,079	99,905
（15～64歳）	構成比（％）	68.6	68.1	66.9	62.9	59.7
老年人口	実数（人）	22,912	27,630	32,295	37,204	43,711
（65歳以上）	構成比（％）	14.1	16.6	18.9	22.1	26.1
年齢不詳	実数（人）	28	2	4	2,064	746
	構成比（％）	0.0	0.0	0.0	1.2	0.4

資料：国勢調査

※平成12年までは、合併前の5市町村（旧磐田市、旧福田町、旧竜洋町、旧豊田町、旧豊岡村）の計。

【外国人人口】

		人口	世帯数
磐田市全体	実数（人/世帯）	169,550	69,062
日本人	実数（人/世帯）	161,217	64,622
	構成比（％）	95.1	93.6
外国人	実数（人/世帯）	8,333	4,440
	構成比（％）	4.9	6.4

資料：住民基本台帳（令和2年8月末）

## (2) 就業構造

平成 27 年の第 1 次産業、第 2 次産業及び第 3 次産業別の就業構造をみると、「第 3 次産業」が 52.5%と最も多く、次いで「第 2 次産業」が 39.6%、「第 1 次産業」が 3.9%となっています。平成 22 年と比較すると、第 3 次産業が 0.3 ㊦増加し、第 2 次産業が 1.3 ㊦、第 1 次産業が 0.9 ㊦減少しており、第 3 次産業では、特に「医療、福祉」が 1.5 ㊦増加しています。

全国・静岡県と比較すると、磐田市は第 2 次産業の割合が高く、中でも「製造業」は 33.9%と全国比+17.7 ㊦、静岡県比+9.0 ㊦となっています。加えて、全産業における割合も最も高く、磐田市は製造業中心の都市であることが読み取れます。

一方、第 3 次産業は、全国・静岡県と比較するとその割合は低く、業種別にみても、ほとんどの業種で全国・静岡県に比べ低くなっています。

### 【就業構造（平成 27 年）】

	磐田市		静岡県		全国	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
全産業	85,718	100.0	1,865,154	100.0	58,919,036	100.0
第 1 次産業	3,359	3.9	70,905	3.8	2,221,699	3.8
農業、林業	3,205	3.7	66,690	3.6	2,067,952	3.5
うち農業	3,180	3.7	65,030	3.5	2,004,289	3.4
漁業	154	0.2	4,215	0.2	153,747	0.3
第 2 次産業	33,918	39.6	600,751	32.2	13,920,834	23.6
鉱業、採石業、砂利採取業	34	0.0	543	0.0	22,281	0.0
建設業	4,798	5.6	135,745	7.3	4,341,338	7.4
製造業	29,086	33.9	464,463	24.9	9,557,215	16.2
第 3 次産業	45,035	52.5	1,136,779	60.9	39,614,567	67.2
電気・ガス・熱供給・水道業	227	0.3	8,185	0.4	283,193	0.5
情報通信業	712	0.8	25,318	1.4	1,680,205	2.9
運輸業、郵便業	4,784	5.6	96,833	5.2	3,044,741	5.2
卸売業、小売業	11,105	13.0	278,941	15.0	9,001,414	15.3
金融業、保険業	1,424	1.7	37,423	2.0	1,428,710	2.4
不動産業、物品賃貸業	885	1.0	27,038	1.4	1,197,560	2.0
学術研究、専門・技術サービス業	2,050	2.4	48,806	2.6	1,919,125	3.3
宿泊業、飲食サービス業	3,683	4.3	109,851	5.9	3,249,190	5.5
生活関連サービス業、娯楽業	2,607	3.0	66,906	3.6	2,072,228	3.5
教育、学習支援業	3,283	3.8	76,107	4.1	2,661,560	4.5
医療、福祉	7,712	9.0	194,190	10.4	7,023,950	11.9
複合サービス事業	774	0.9	15,844	0.8	483,014	0.8
サービス業（他に分類されないもの）	3,925	4.6	97,404	5.2	3,543,689	6.0
公務（他に分類されるものを除く）	1,864	2.2	53,933	2.9	2,025,988	3.4
分類不能の産業	3,406	4.0	56,719	3.0	3,161,936	5.4

資料：国勢調査（平成 27 年）

【参考/就業構造（平成 22 年）】

	磐田市		静岡県		全国	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
全産業	86,450	100.0	1,897,194	100.0	59,611,311	100.0
第 1 次産業	4,136	4.8	77,478	4.1	2,381,415	4.0
農業、林業	3,956	4.6	72,779	3.8	2,204,530	3.7
うち農業	3,937	4.6	71,072	3.7	2,135,977	3.6
漁業	180	0.2	4,699	0.2	176,885	0.3
第 2 次産業	35,343	40.9	623,180	32.8	14,123,282	23.7
鉱業、採石業、砂利採取業	44	0.1	648	0.0	22,152	0.0
建設業	5,264	6.1	146,569	7.7	4,474,946	7.5
製造業	30,035	34.7	475,963	25.1	9,626,184	16.1
第 3 次産業	45,129	52.2	1,147,043	60.5	39,646,316	66.5
電気・ガス・熱供給・水道業	234	0.3	8,433	0.4	284,473	0.5
情報通信業	637	0.7	24,620	1.3	1,626,714	2.7
運輸業、郵便業	4,806	5.6	101,228	5.3	3,219,050	5.4
卸売業、小売業	12,361	14.3	304,426	16.0	9,804,290	16.4
金融業、保険業	1,571	1.8	40,211	2.1	1,512,975	2.5
不動産業、物品賃貸業	764	0.9	25,119	1.3	1,113,768	1.9
学術研究、専門・技術サービス業	2,263	2.6	51,991	2.7	1,902,215	3.2
宿泊業、飲食サービス業	3,835	4.4	116,301	6.1	3,423,208	5.7
生活関連サービス業、娯楽業	2,777	3.2	71,596	3.8	2,198,515	3.7
教育、学習支援業	3,232	3.7	75,226	4.0	2,635,120	4.4
医療、福祉	6,455	7.5	168,206	8.9	6,127,782	10.3
複合サービス事業	582	0.7	12,254	0.6	376,986	0.6
サービス業（他に分類されないもの）	3,667	4.2	93,982	5.0	3,405,092	5.7
公務（他に分類されるものを除く）	1,945	2.2	53,450	2.8	2,016,128	3.4
分類不能の産業	1,842	2.1	49,493	2.6	3,460,298	5.8

資料：国勢調査（平成 22 年）

### (3) 職業構造

平成 27 年の職業構造をみると、「生産工程従事者」が 25.6%と最も多く、次いで「事務従事者」が 16.8%、「専門的・技術的職業従事者」が 13.9%となっています。特に、生産工程従事者は、全国・静岡県と比較しても、その割合が高くなっています(全国比+12.1 ㊦、静岡県比+5.9 ㊦)。また、平成 22 年度と比較すると、「専門的・技術的職業従事者」が 2.0 ㊦増加し、「生産工程従事者」が 2.0 ㊦減少しています。

#### 【職業構造 (平成 27 年)】

	磐田市		静岡県		全国	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
全職業	85,718	100.0	1,865,154	100.0	58,919,036	100.0
管理的職業従事者	1,536	1.8	42,016	2.3	1,394,894	2.4
専門的・技術的職業従事者	11,927	13.9	261,721	14.0	9,380,461	15.9
事務従事者	14,390	16.8	316,827	17.0	11,206,028	19.0
販売従事者	8,431	9.8	217,981	11.7	7,410,702	12.6
サービス職業従事者	7,957	9.3	214,736	11.5	6,856,820	11.6
保安職業従事者	799	0.9	33,574	1.8	1,086,118	1.8
農林漁業従事者	3,308	3.9	69,494	3.7	2,145,116	3.6
生産工程従事者	21,952	25.6	367,768	19.7	7,960,081	13.5
輸送・機械運転従事者	3,064	3.6	64,930	3.5	2,009,402	3.4
建設・採掘従事者	2,854	3.3	82,779	4.4	2,591,087	4.4
運搬・清掃・梱包等従事者	6,237	7.3	138,999	7.5	3,897,093	6.6
分類不能の職業	3,263	3.8	54,329	2.9	2,981,234	5.1

資料：国勢調査 (平成 27 年)

#### 【参考/職業構造 (平成 22 年)】

	磐田市		静岡県		全国	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
全職業	86,450	100.0	1,897,194	100.0	59,611,311	100.0
管理的職業従事者	1,383	1.6	41,306	2.2	1,420,224	2.4
専門的・技術的職業従事者	10,313	11.9	240,644	12.7	8,633,913	14.5
事務従事者	14,370	16.6	318,998	16.8	10,981,380	18.4
販売従事者	9,583	11.1	236,193	12.4	8,003,745	13.4
サービス職業従事者	7,828	9.1	216,322	11.4	6,845,499	11.5
保安職業従事者	858	1.0	32,376	1.7	1,064,598	1.8
農林漁業従事者	4,070	4.7	77,477	4.1	2,328,122	3.9
生産工程従事者	23,835	27.6	393,687	20.8	8,471,486	14.2
輸送・機械運転従事者	2,969	3.4	67,208	3.5	2,088,446	3.5
建設・採掘従事者	3,078	3.6	88,504	4.7	2,675,769	4.5
運搬・清掃・梱包等従事者	6,382	7.4	136,089	7.2	3,706,419	6.2
分類不能の職業	1,781	2.1	48,390	2.6	3,391,710	5.7

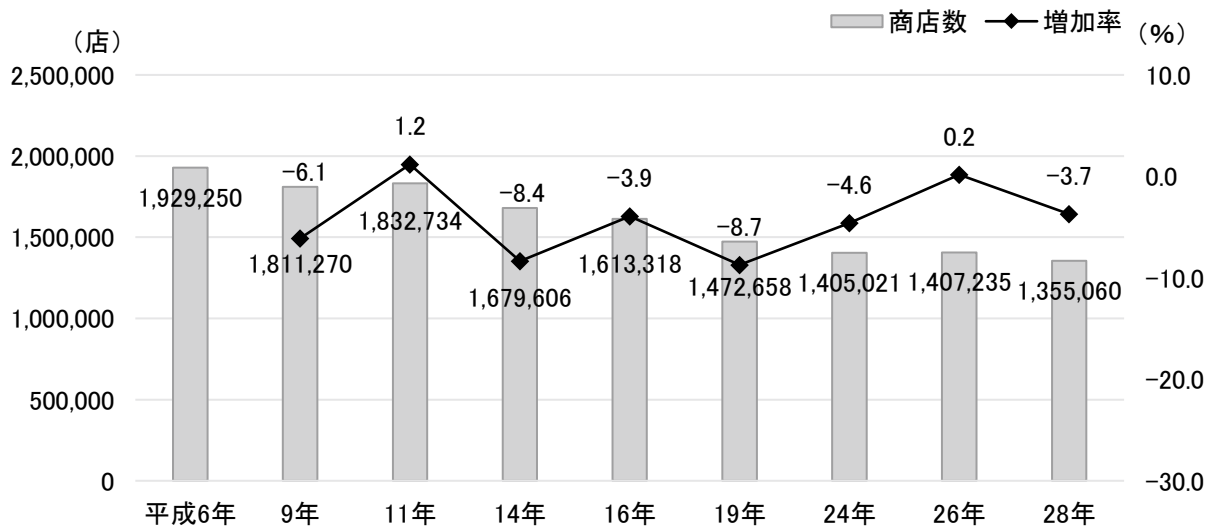
資料：国勢調査 (平成 22 年)

## Ⅱ 商業の動向

### (1) 商店数

#### 【全国】

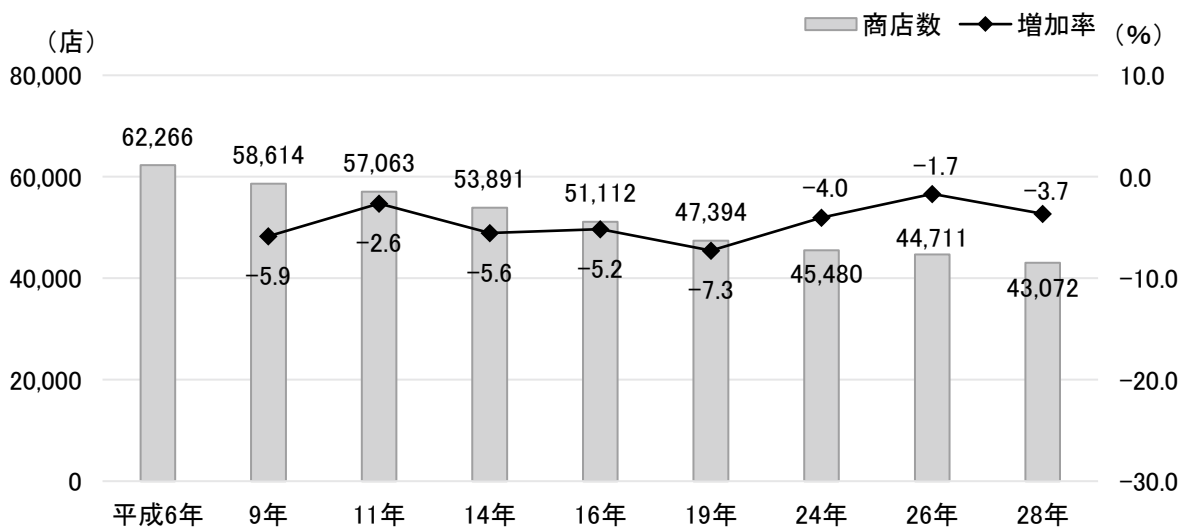
平成6年以降の全国の推移をみると、1,929,250店から減少を続け、平成28年には1,355,060店となっています（平成6年比△574,190店）。近年では、平成26年に微増（平成24年比増加率+0.2%）となったものの、平成28年は△3.7%（平成26年比増加率）となっています。



資料：商業統計、経済センサス-活動調査（平成24年・平成28年）

#### 【静岡県】

平成6年以降の静岡県の推移をみると、全国と同様、62,266店から減少を続け、平成28年には43,072店となっています（平成6年比△19,194店）。増加率は、平成26年は△1.7%（平成24年比）とやや上昇したものの、平成28年は△3.7%（平成26年比）となっています。

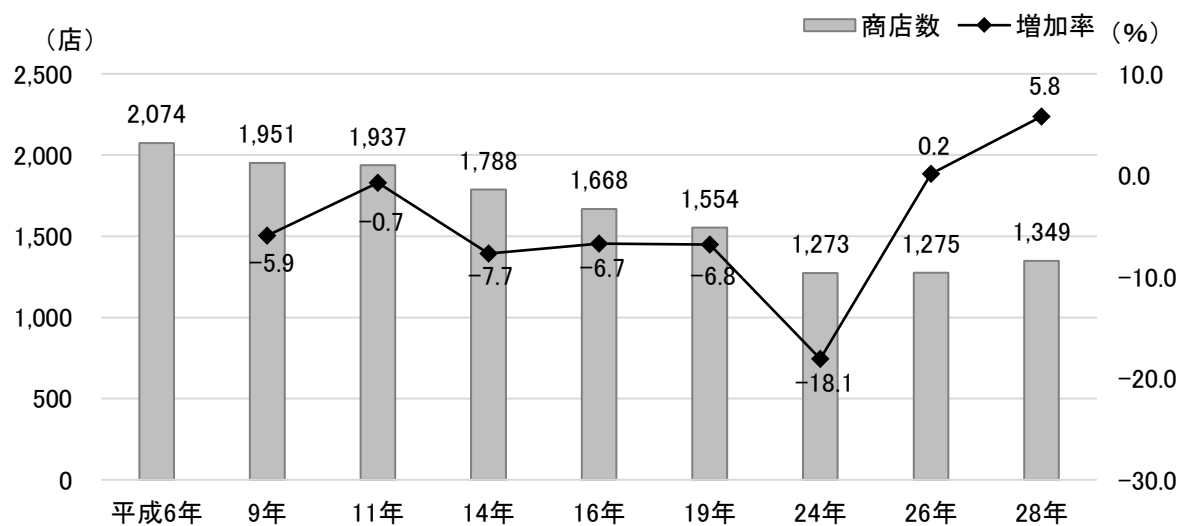


資料：商業統計、経済センサス-活動調査（平成24年・平成28年）



## 【磐田市】

平成6年以降の磐田市の推移をみると、平成24年までは減少傾向にあったものの、平成26年には増加に転じ（平成24年比+0.2%）、平成28年は1,349店（平成26年比+5.8%）となっています。

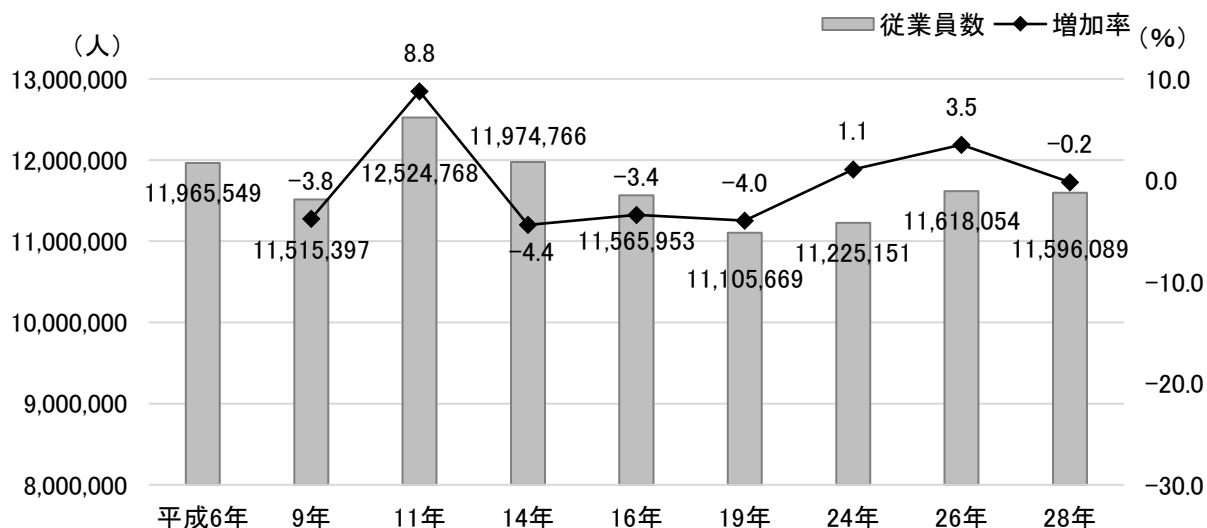


資料：商業統計、経済センサス-活動調査（平成24年・平成28年）

## (2) 従業員数

### 【全国】

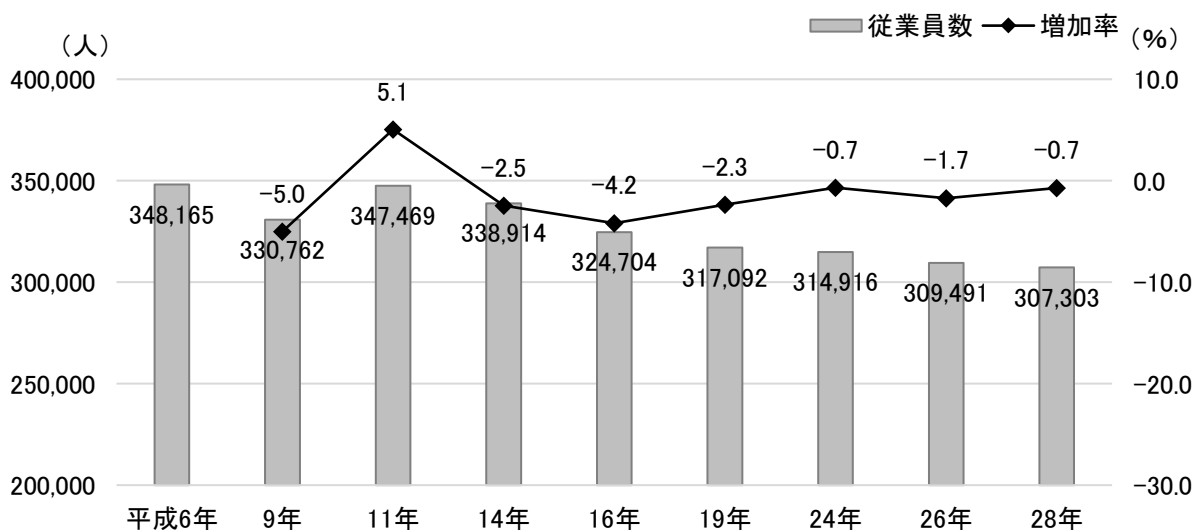
平成6年以降の全国の推移をみると、平成28年は11,596,089人となっており、平成6年と比較すると369,460人減少しています。近年では、平成24年（平成19年比増加率+1.1%）・26年（平成24年比同+3.5%）と増加傾向にあったものの、平成28年には減少に転じています（平成26年比同△0.2%）。



資料：商業統計、経済センサス-活動調査（平成24年・平成28年）

### 【静岡県】

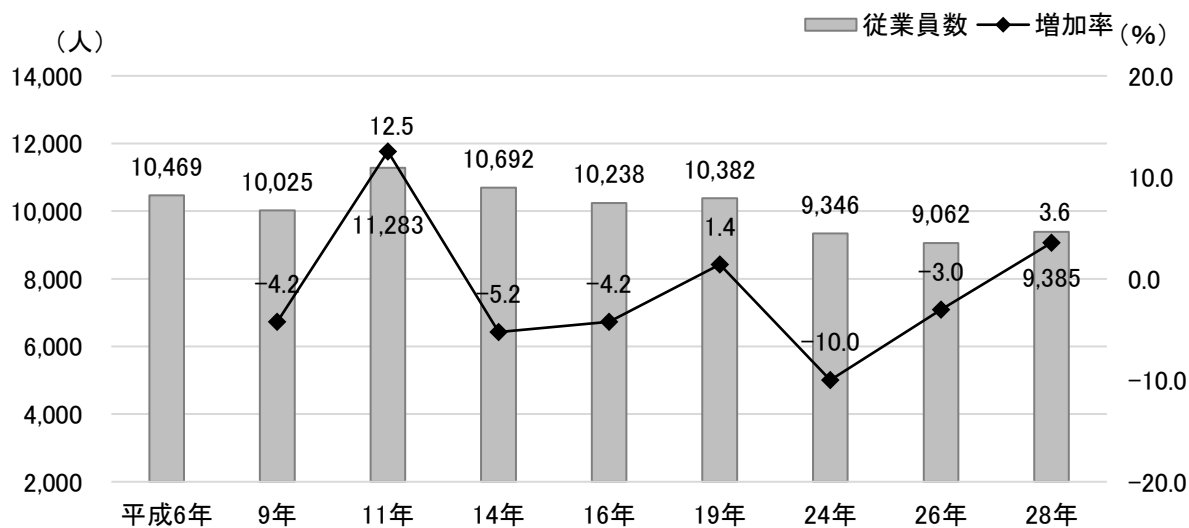
平成6年以降の静岡県の推移をみると、平成28年は307,303人となっており、平成6年と比較すると40,862人減少しています。平成11年には増加に転じたものの、平成14年以降、減少傾向が続いています。



資料：商業統計、経済センサス-活動調査（平成24年・平成28年）

## 【磐田市】

平成6年以降の磐田市の推移をみると、平成28年は9,385人となっており、平成6年と比較すると1,084人減少しています。近年では、平成24年には△10.0%（平成19年比）と大きく減少したものの、平成28年には増加に転じています（平成26年比+3.6%）。

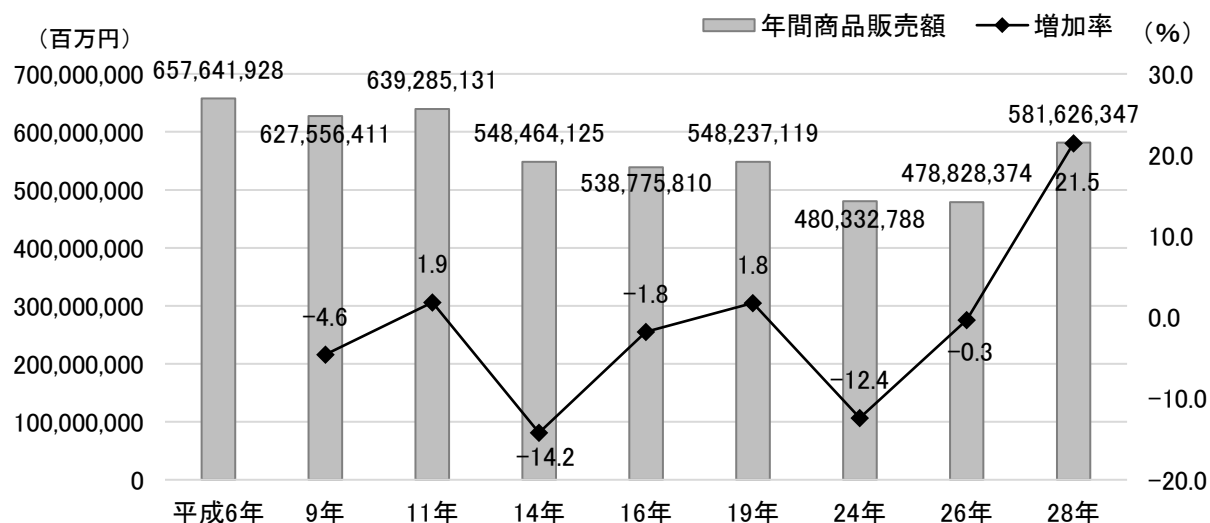


資料：商業統計、経済センサス-活動調査（平成24年・平成28年）

### (3) 年間商品販売額

#### 【全国】

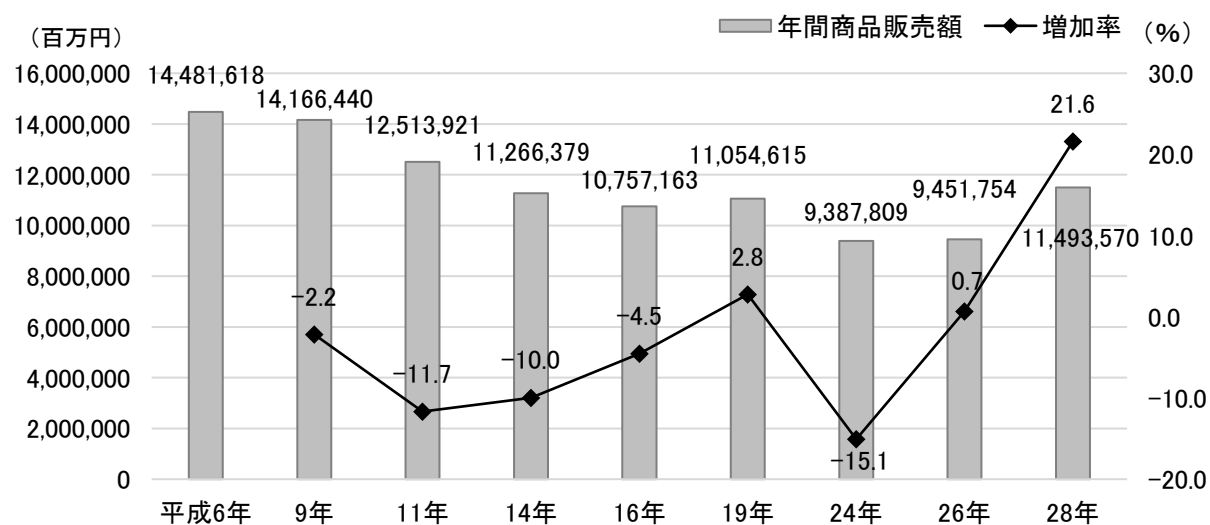
平成6年以降の全国の推移をみると、平成28年は581,626,347百万円となっており、平成6年と比較すると76,015,581百万円減少しています。近年では、平成24年（平成19年比増加率△12.4%）・26年（平成24年比同△0.3%）と減少していましたが、平成28年には増加に転じています。



資料：商業統計、経済センサス-活動調査（平成24年・平成28年）

#### 【静岡県】

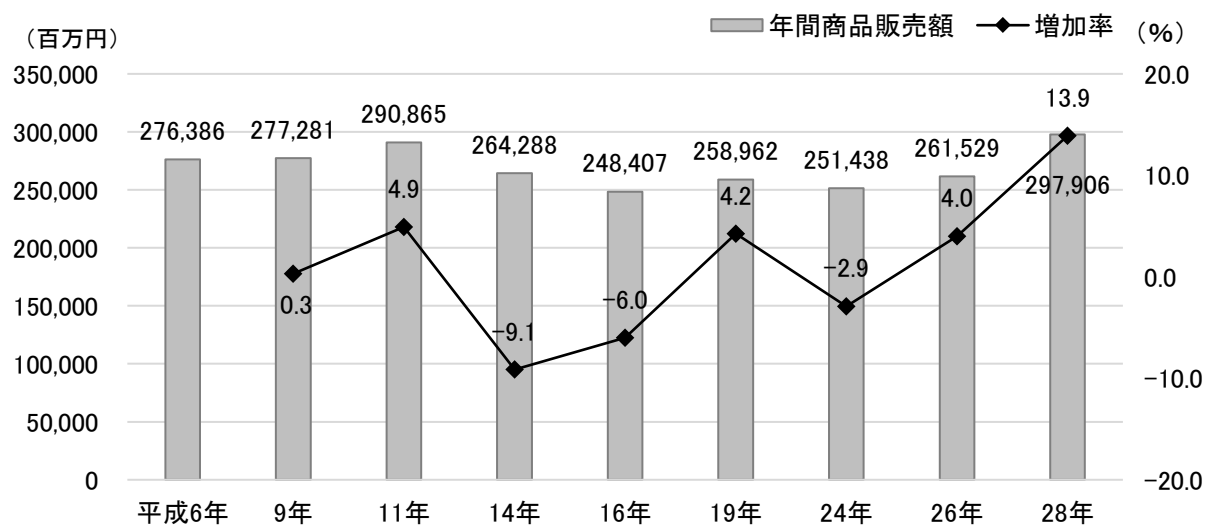
平成6年以降の静岡県の推移をみると、平成28年は11,493,570百万円となっており、平成6年と比較すると2,988,048百万円減少しています。平成24年までは、概ね減少傾向にありましたが、平成26年（平成24年比+0.7%）・28年（平成26年比+21.6%）は増加に転じています。



資料：商業統計、経済センサス-活動調査（平成24年・平成28年）

## 【磐田市】

平成6年以降の磐田市の推移をみると、平成28年は297,906百万円となっており、平成6年と比較すると21,520百万円増加しています。特に、平成28年は+13.9%（平成26年比）と大きく増加、平成6年比で全国・静岡県が減少傾向にある中で、磐田市は増加に転じています。

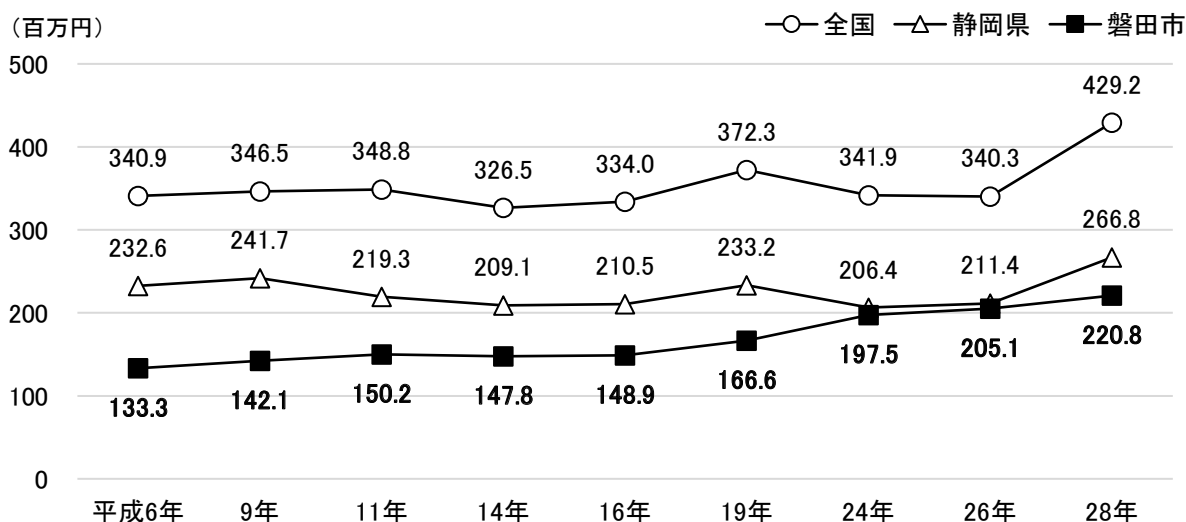


資料：商業統計、経済センサス-活動調査（平成24年・平成28年）

## (4) 分析

### ◆ 1店舗あたりの年間商品販売額

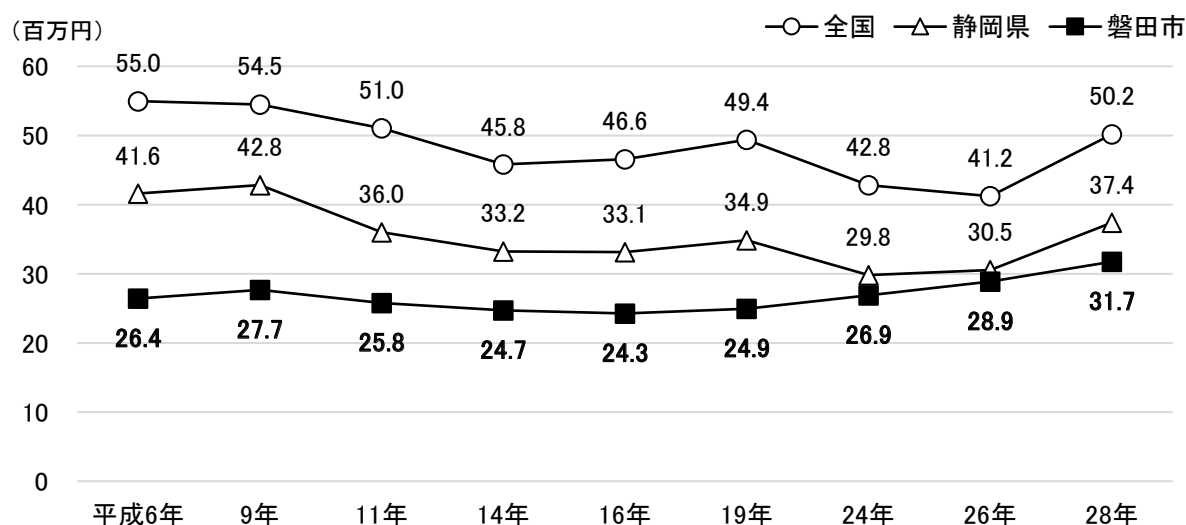
平成6年以降の推移をみると、全国では平成26年までは概ね350百万円内外で推移していましたが、平成28年は429.2百万円と大きく増加しています。静岡県では全国の推移とほぼ同様の傾向がみられ、平成28年は266.8百万円と大きく増加しています。磐田市では平成14年には一旦減少したものの（平成11年比△2.4百万円）、以降は増加傾向が続いており、平成28年は220.8百万円で87.5百万円（平成6年比）の増加となっています。



資料：商業統計、経済センサス-活動調査（平成24年・平成28年）

### ◆ 従業員1人あたりの年間商品販売額

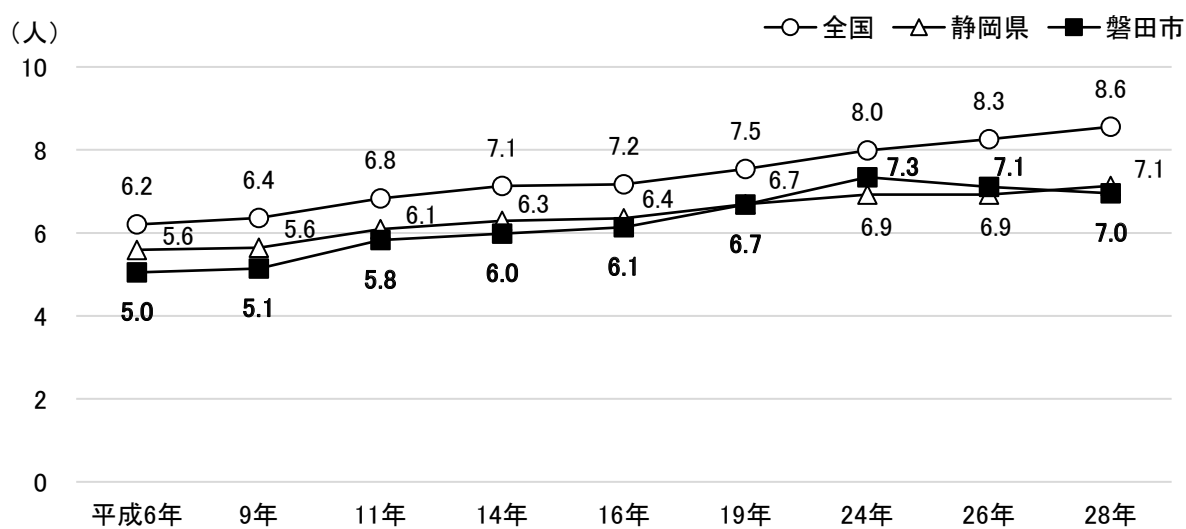
平成6年以降の推移をみると、全国では平成26年までは概ね減少傾向にありましたが、平成28年は+9百万円（平成26年比）と大きく増加しています。静岡県では全国とほぼ同様の傾向がみられ、平成28年は+6.9百万円（平成26年比）と大きく増加しています。磐田市では平成16年までは概ね減少傾向にありましたが、平成19年には増加に転じ、以降、緩やかな増加傾向にあります。



資料：商業統計、経済センサス-活動調査（平成24年・平成28年）

## ◆ 1店舗あたりの従業員数

平成6年以降の推移をみると、全国・静岡県では緩やかな増加傾向が続いています。磐田市では平成24年までは緩やかな増加傾向が続いていましたが、平成26年には減少に転じ（平成24年比 $\Delta 0.2$ 人）、平成28年も $\Delta 0.1$ 人（平成26年比）となっています。



資料：商業統計、経済センサス-活動調査（平成24年・平成28年）

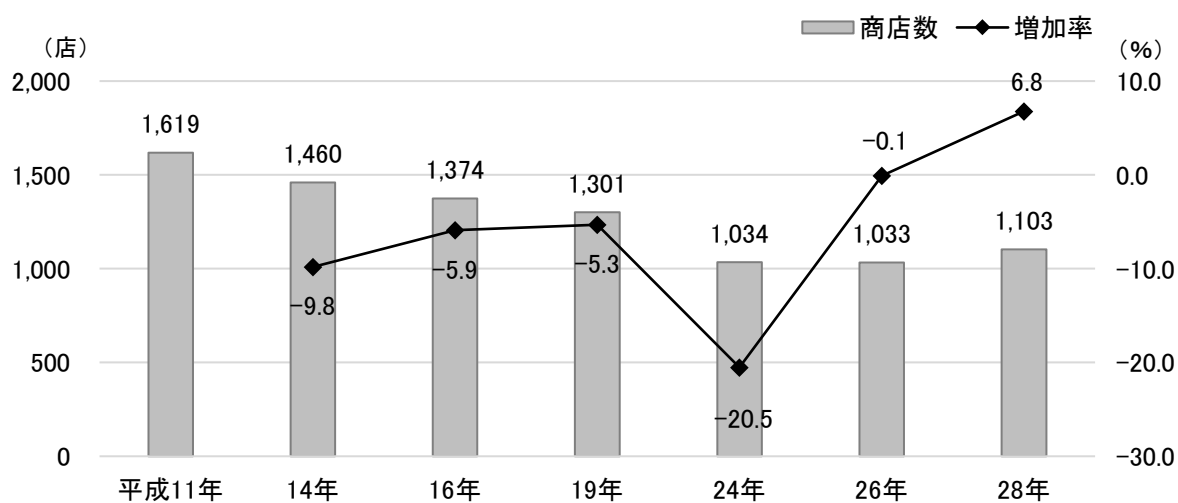
### ◆磐田市の小売業

平成 11 年以降、商店数は減少傾向にあったものの、平成 28 年には+6.8%（平成 26 年比）と増加に転じています。従業員数は、平成 19 年（平成 16 年比）・28 年（平成 26 年比）は増加したものの、平成 11 年と比較すると 1,388 人減少しています。年間商品販売額は、平成 14 年（平成 11 年比）・16 年（平成 14 年比）・24 年（平成 19 年比）は減少したものの、平成 11 年と比較すると 4,101 百万円増加しています。

1 店舗あたりの年間商品販売額は、平成 28 年は△0.4 百万円（平成 26 年比）と微減となったものの、概ね増加傾向が続いており、平成 28 年は 137.9 百万円（平成 11 年比+46.5 百万円）となっています。従業員 1 人あたりの年間商品販売額は、平成 19 年までは横ばい傾向にありましたが、平成 24 年以降、増加に転じ、平成 28 年は 20.2 百万円（平成 11 年比+3.6 百万円）となっています。1 店舗あたりの従業員数は、平成 24 年までは増加傾向にありましたが、平成 26 年以降、減少に転じています。しかしながら、平成 11 年と比較すると、1.3 人増加しています。

これらを見ると、特に平成 28 年は、商店数、従業員数、年間商品販売額ともに増加しており（平成 26 年比）、小売業全般の業況は回復傾向にあることがうかがえます。また、1 店舗あたり・従業員 1 人あたりの年間商品販売額も概ね増加傾向にあることから、大手チェーン店の進出等による店舗の大型化が進展していることもうかがえます。

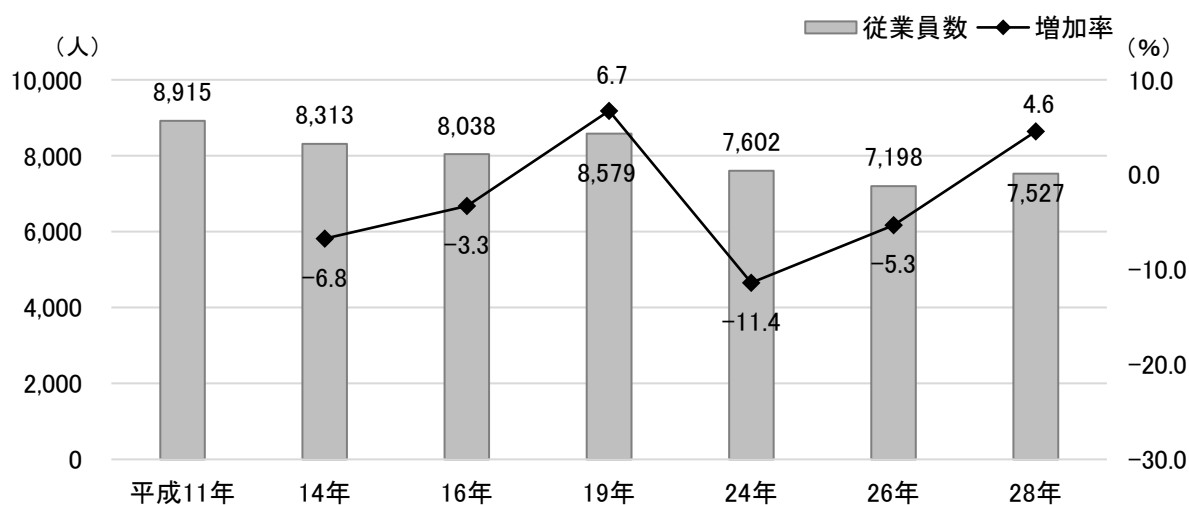
#### 【商店数】



資料：商業統計、経済センサス-活動調査（平成 24 年・28 年）

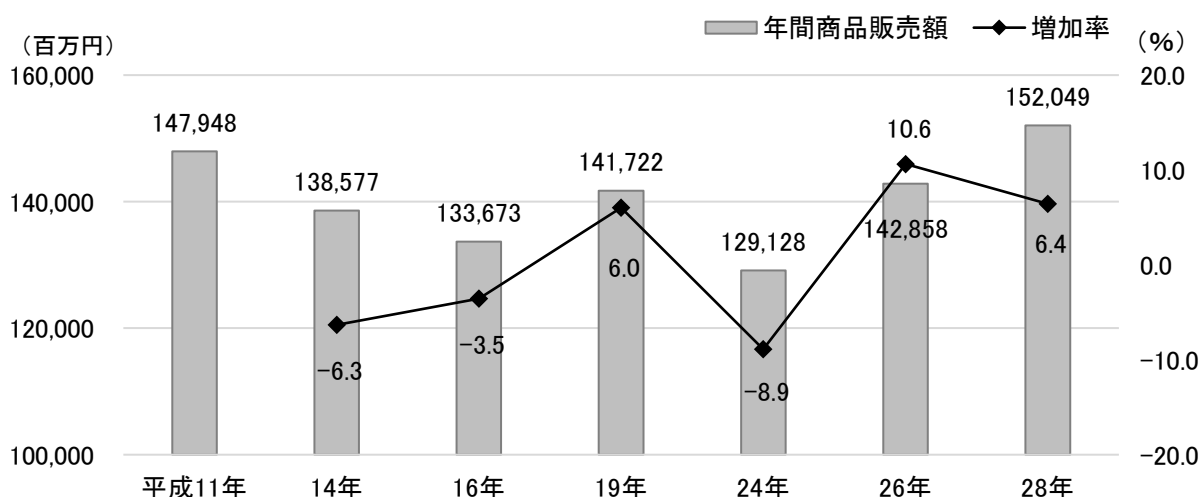


## 【従業員数】



資料：商業統計、経済センサス-活動調査（平成24年・28年）

## 【年間商品販売額】



資料：商業統計、経済センサス-活動調査（平成24年・28年）

## 【店舗・従業員数あたりの年間商品販売額】

	平成11年	14年	16年	19年	24年	26年	28年
1店舗あたりの年間商品販売額 (百万円)	91.4	94.9	97.3	108.9	124.9	138.3	137.9
従業員1人あたりの年間商品販売額 (百万円)	16.6	16.7	16.6	16.5	17.0	19.8	20.2
1店舗あたりの従業員数 (人)	5.5	5.7	5.9	6.6	7.4	7.0	6.8

資料：商業統計、経済センサス-活動調査（平成24年・28年）

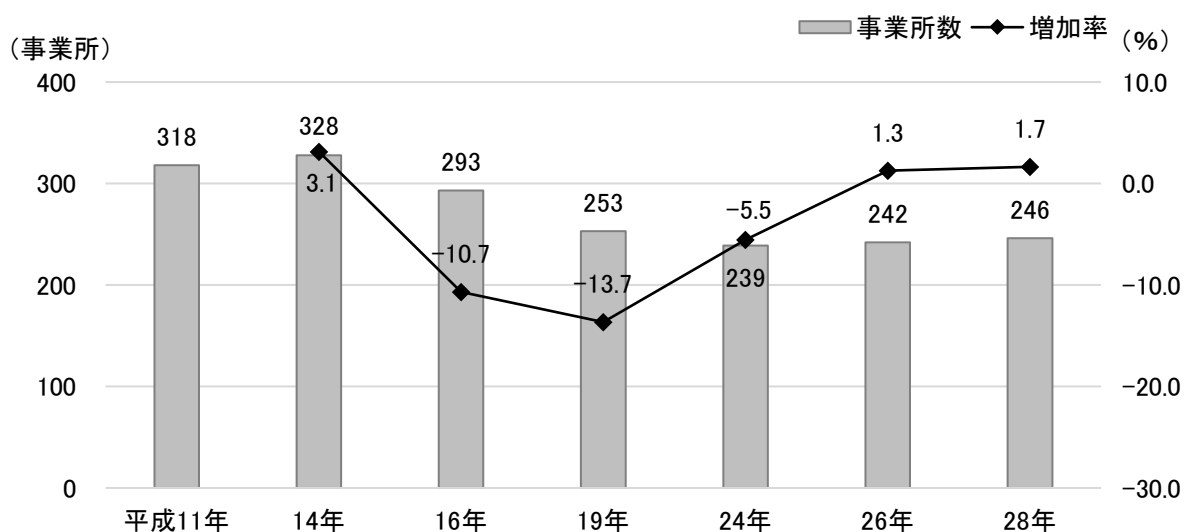
## ◆磐田市の卸売業

平成 11 年以降、事業所数は減少傾向にあったものの、平成 26 年には+1.3%（平成 24 年比）と増加に転じました。しかし、平成 28 年をみると 246 事業所となっており、平成 11 年と比較すると 72 事業所が減少しています。従業員数は、平成 26 年（平成 24 年比）には一旦増加したものの、平成 11 年と比較すると 510 人減少しています。年間商品販売額は、平成 14 年（平成 11 年比）・平成 16 年（平成 14 年比）・平成 26 年（平成 24 年比）は減少したものの、平成 11 年と比較すると 2,941 百万円増加しています。

1 事業所あたりの年間商品販売額は、平成 19 年（平成 16 年比+71.9 百万円）、平成 28 年（平成 26 年比+102.5 百万円）と大きく増加、平成 11 年と比較すると 143.5 百万円増加しています。従業員 1 人あたりの年間商品販売額は、平成 19 年（平成 16 年比）、平成 24 年（平成 19 年比）、平成 28 年（平成 26 年比）に増加、特に平成 28 年は+14.8 百万円（平成 26 年比）と大きく増加し、平成 11 年と比較すると 18.1 百万円増加しています。1 店舗あたりの従業員数は、概ね 7.5 人前後で推移しています。

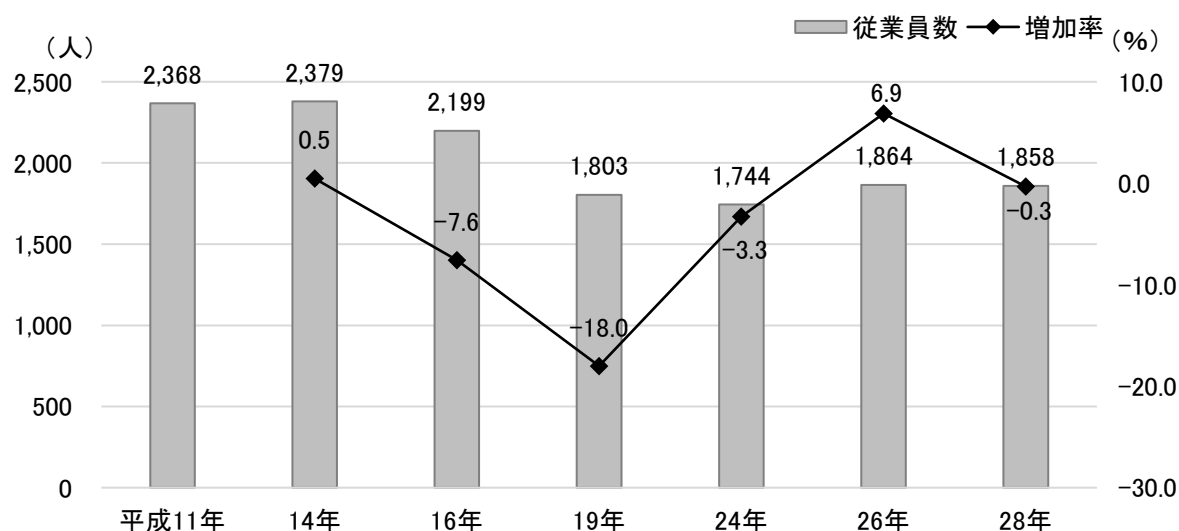
これらをみると、特に平成 28 年は、1 事業所あたり・従業員 1 人あたりの年間商品販売額が増加しており、卸売業の業況も回復傾向にあることがうかがえます。

### 【事業所数】



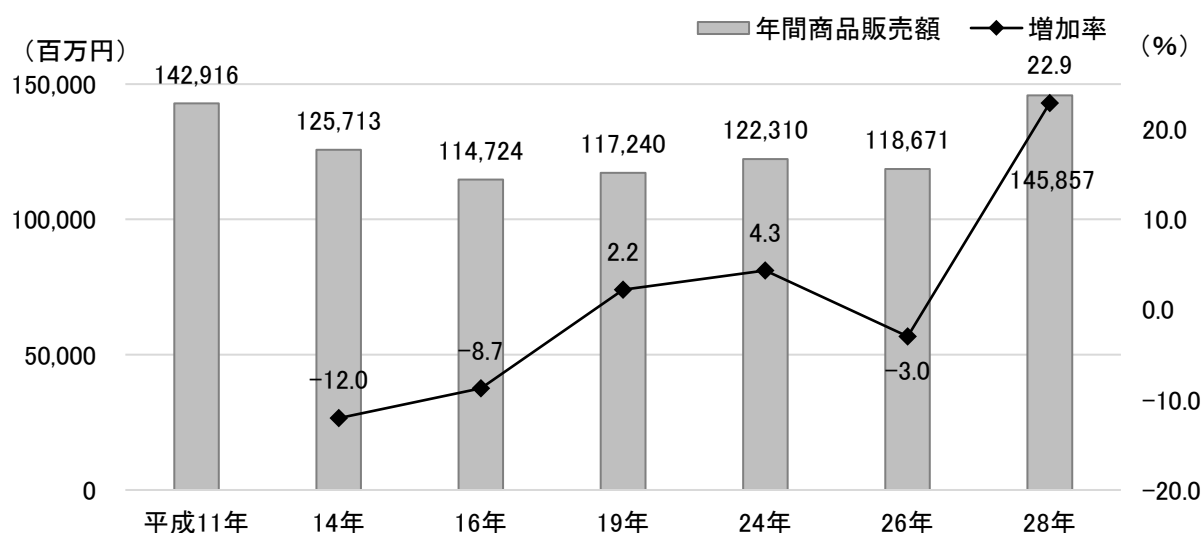
資料：商業統計、経済センサス-活動調査（平成 24 年・28 年）

## 【従業員数】



資料：商業統計、経済センサス-活動調査（平成24年・28年）

## 【年間商品販売額】



資料：商業統計、経済センサス-活動調査（平成24年・28年）

## 【店舗・従業員数あたりの年間商品販売額】

	平成11年	14年	16年	19年	24年	26年	28年
1事業所あたりの年間商品販売額 (百万円)	449.4	383.3	391.5	463.4	511.8	490.4	592.9
従業員1人あたりの年間商品販売額 (百万円)	60.4	52.8	52.2	65.0	70.1	63.7	78.5
1事業所あたりの従業員数 (人)	7.4	7.3	7.5	7.1	7.3	7.7	7.6

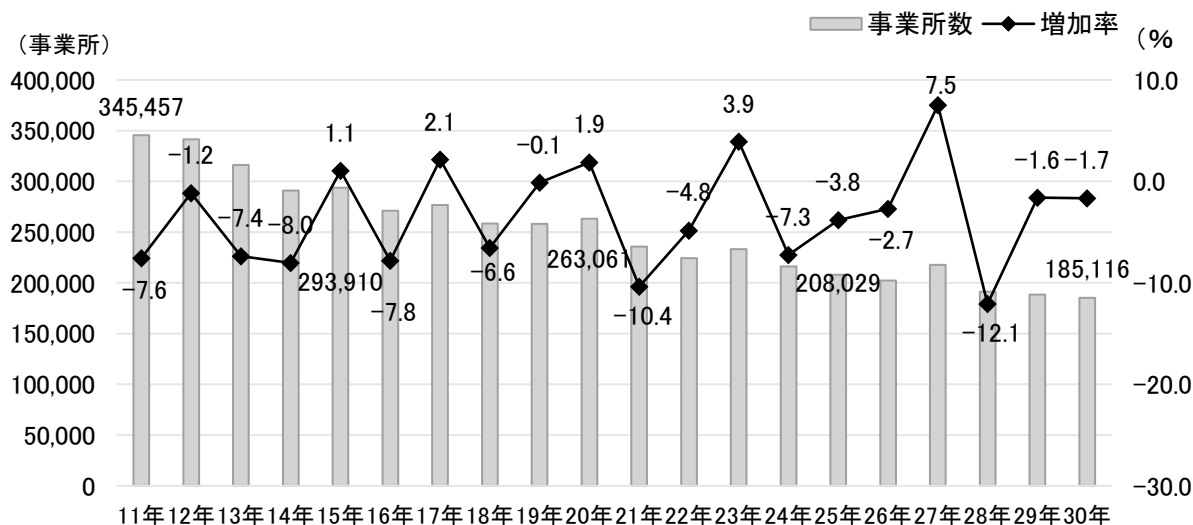
資料：商業統計、経済センサス-活動調査（平成24年・28年）

### Ⅲ 工業の動向 ※従業者4人以上の事業所での統計

#### (1) 事業所数

##### 【全国】

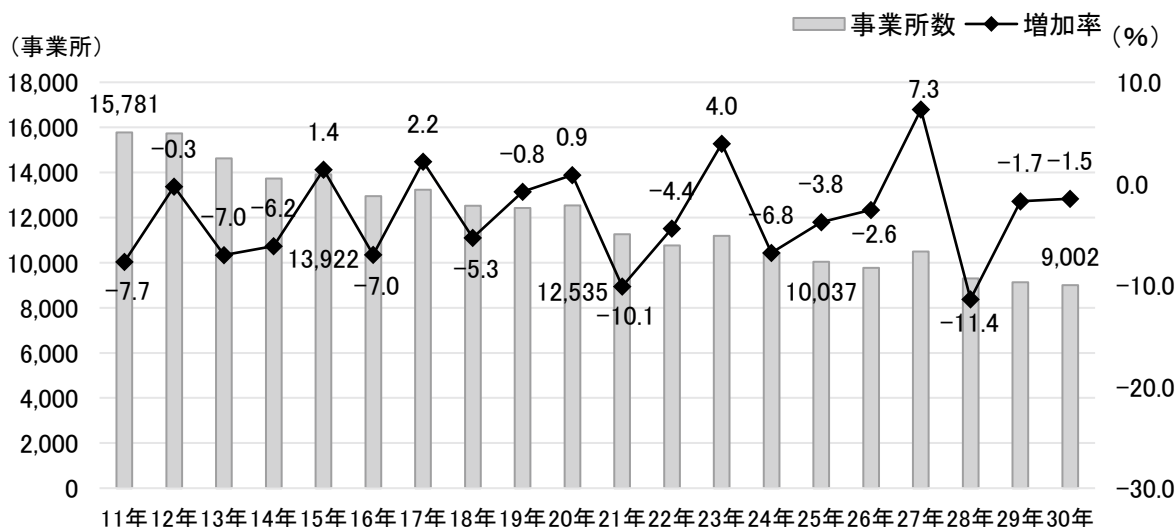
平成11年以降の全国の推移をみると、概ね減少傾向が続いており、平成30年は185,116事業所で、平成11年と比較すると160,341事業所が減少しています。増加率は平成11年以降、増減を繰り返しており、近年では、平成29年（平成28年比）・30年（平成29年比）と△1.6%前後で推移しています。



資料：工業統計、経済センサス-活動調査（平成24年・平成28年）

##### 【静岡県】

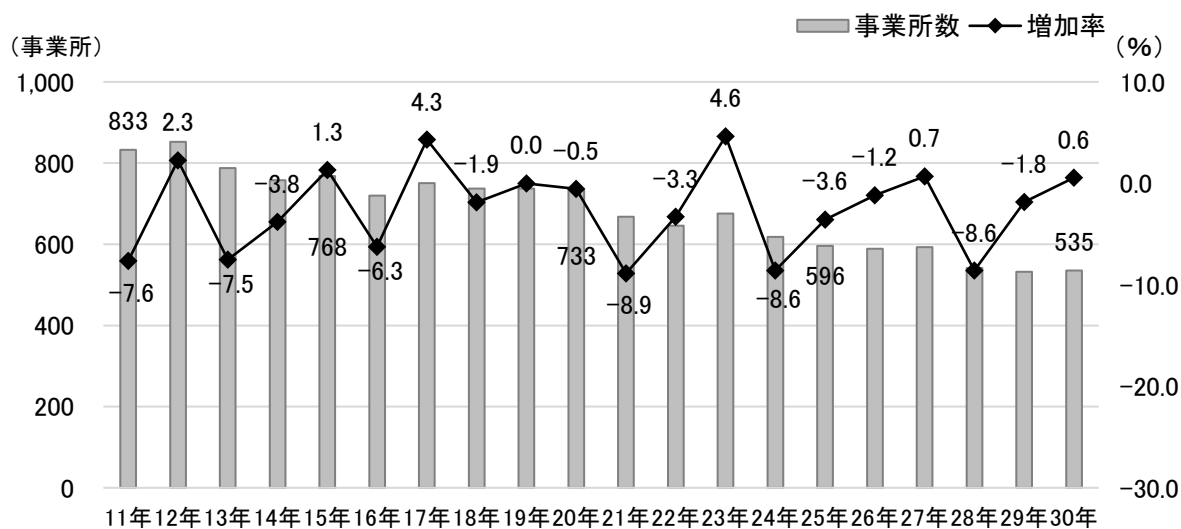
平成11年以降の静岡県の推移をみると、全国同様、概ね減少傾向が続いており、平成30年は9,002事業所で、平成11年と比較すると6,779事業所が減少しています。増加率も、全国同様に増減を繰り返しており、近年では、平成29年（平成28年比）・30年（平成29年比）と△1.6%前後で推移しています。



資料：工業統計、経済センサス-活動調査（平成24年・平成28年）

## 【磐田市】

平成11年以降の磐田市の推移をみると、全国・静岡県と同様、概ね減少傾向が続いており、平成30年は535事業所で、平成11年と比較すると298事業所が減少しています。増加率も、全国・静岡県と同様に増減を繰り返していますが、平成30年は、平成29年と比較すると増加に転じています。

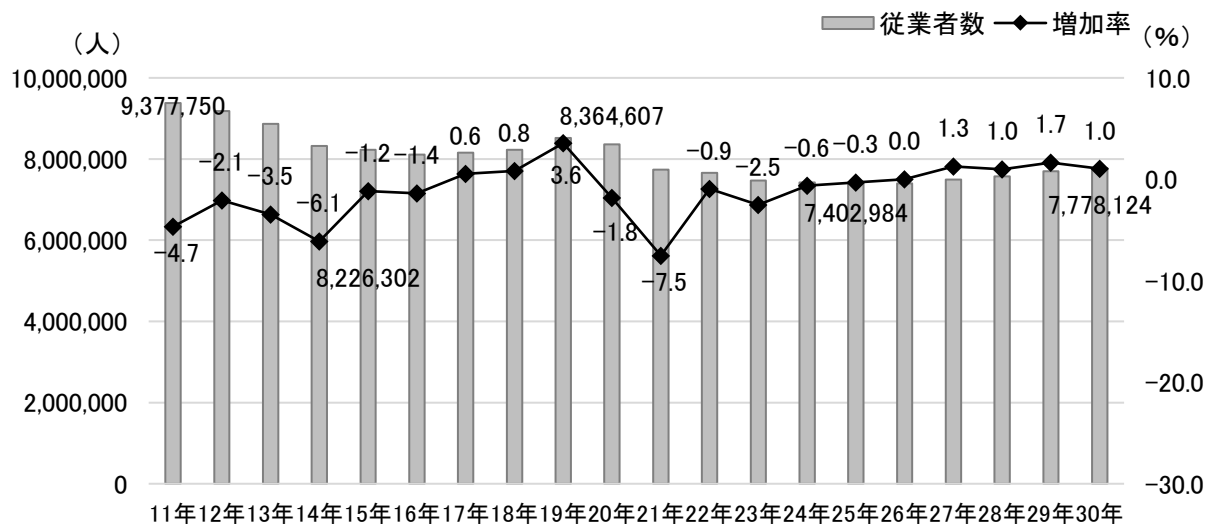


資料：工業統計、経済センサス-活動調査（平成24年・平成28年）

## (2) 従業者数

### 【全国】

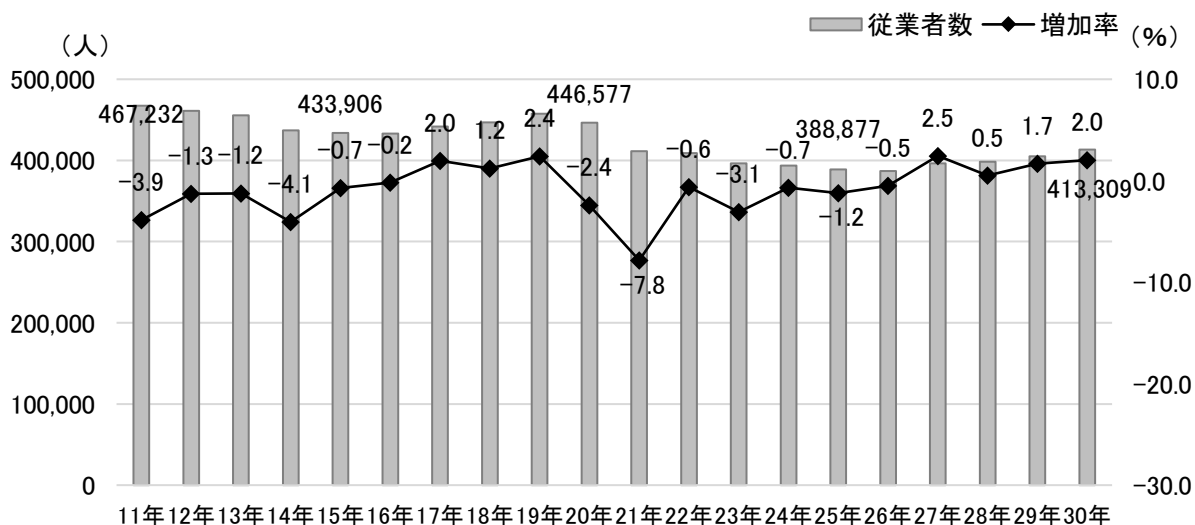
平成11年以降の全国の推移をみると、平成25年までは概ね減少傾向にありましたが、平成26年以降増加に転じ、平成30年は+80,803人（平成29年比）となっています。しかしながら、平成11年と比較すると1,599,626人が減少しています。



資料：工業統計、経済センサス-活動調査（平成24年・平成28年）

### 【静岡県】

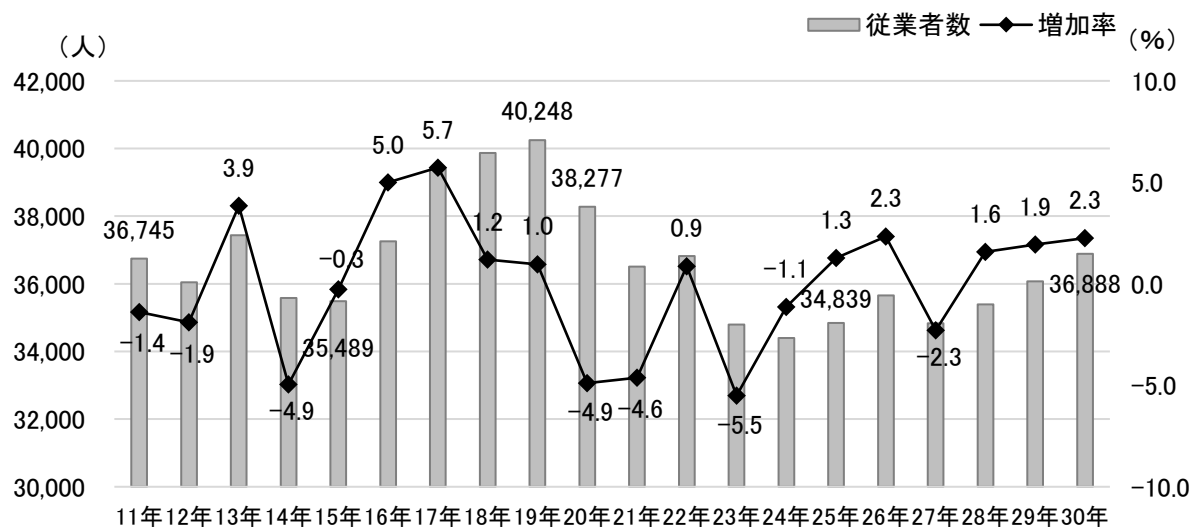
平成11年以降の静岡県の推移をみると、平成26年までは概ね減少傾向にありましたが、平成27年以降増加に転じ、平成30年は+8,155人（平成29年比）となっています。しかしながら、平成11年と比較すると53,923人が減少しています。



資料：工業統計、経済センサス-活動調査（平成24年・平成28年）

## 【磐田市】

平成11年以降の磐田市の推移をみると、平成19年の40,248人をピークに平成27年までは概ね減少傾向にありましたが、平成28年以降増加に転じています。しかしながら、平成30年はピークであった平成19年と比較すると3,360人が減少しています。

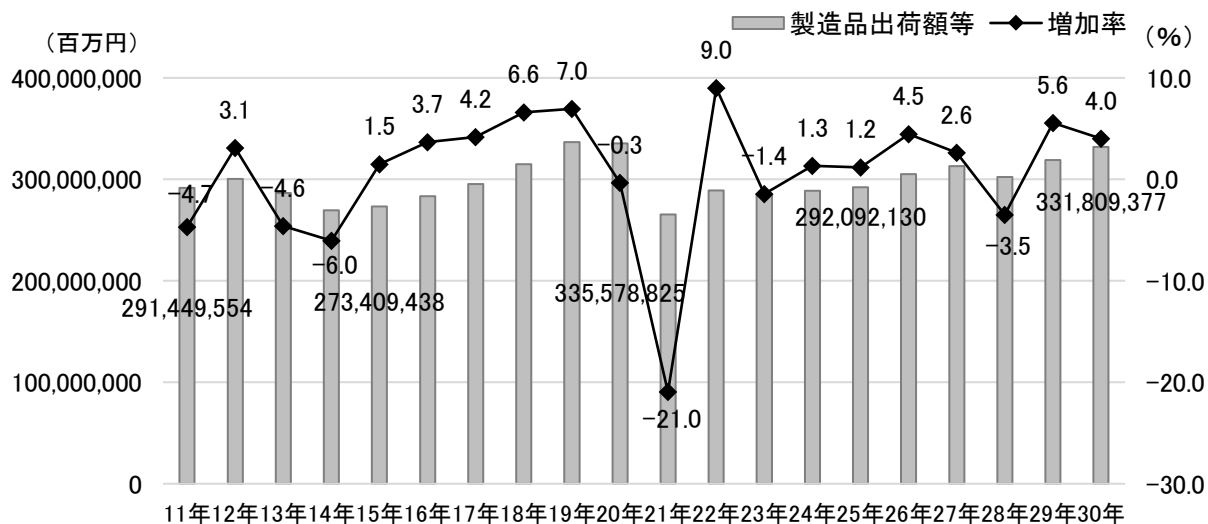


資料：工業統計、経済センサス-活動調査（平成24年・平成28年）

### (3) 製造品出荷額等

#### 【全国】

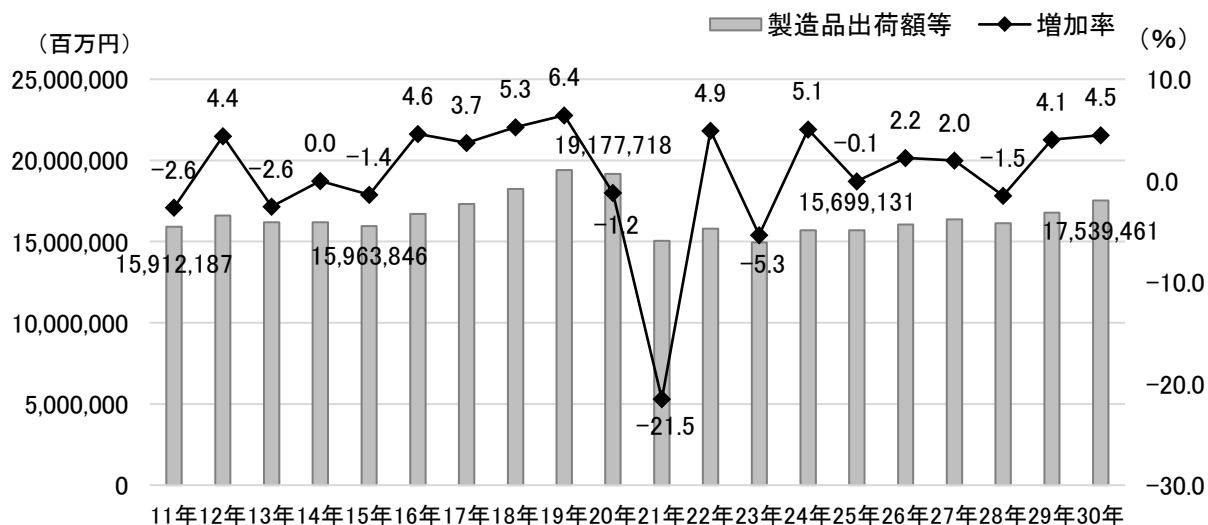
平成11年以降の全国の推移をみると、平成21年には大きく減少したものの、以降は概ね回復傾向にあり、平成30年は331,809,377百万円で、平成11年と比較すると40,359,823百万円増加しています。



資料：工業統計、経済センサス-活動調査（平成24年・平成28年）

#### 【静岡県】

平成11年以降の静岡県の推移をみると、全国同様、平成21年には大きく減少したものの、以降は概ね回復傾向にあり、平成30年は17,539,461百万円で、平成11年と比較すると1,627,274百万円増加しています。

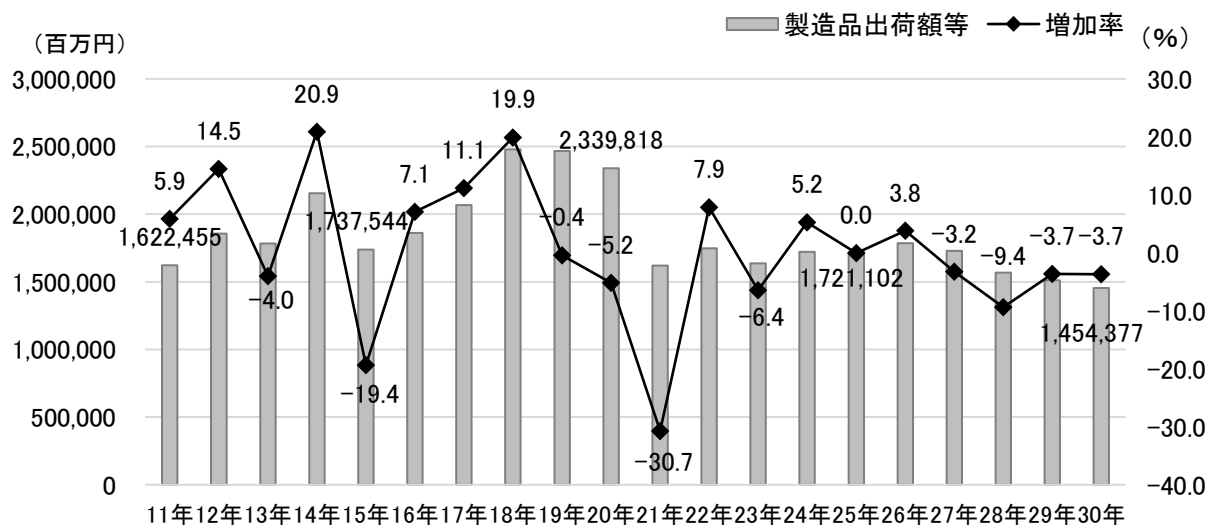


資料：工業統計、経済センサス-活動調査（平成24年・平成28年）



## 【磐田市】

平成11年以降の磐田市の推移をみると、平成21年に大きく減少して以降、平成26年までは概ね回復傾向にありましたが、平成27年には減少に転じ、以降は減少傾向が続いています。平成30年は、平成11年と比較すると全国・静岡県では増加しているのに対し、磐田市は1,454,377百万円で、168,078百万円減少しています。

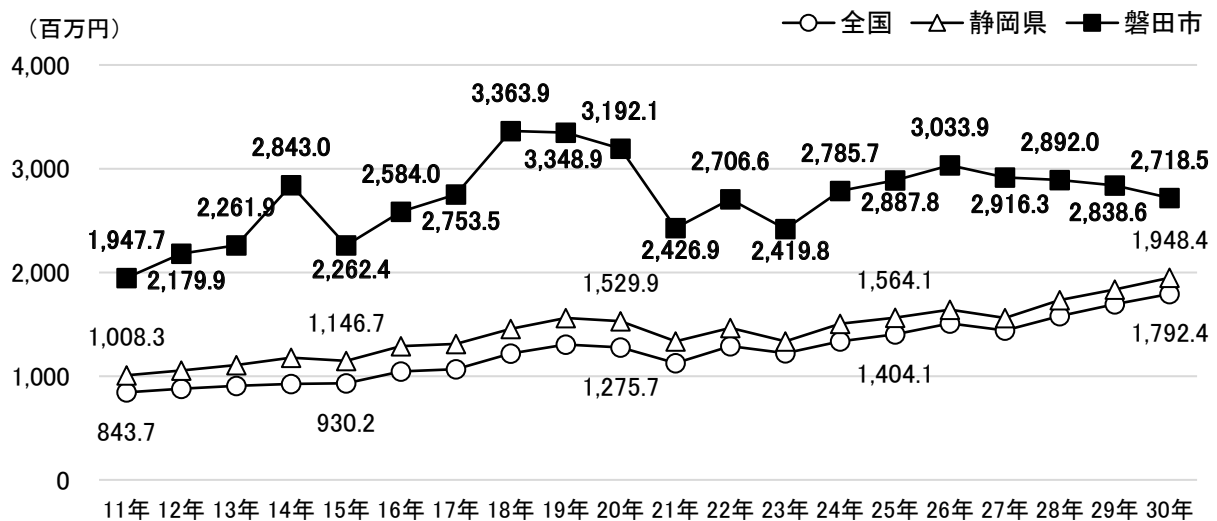


資料：工業統計、経済センサス-活動調査（平成24年・平成28年）

## (4) 分析

### ◆ 1 事業所あたりの製造品出荷額等

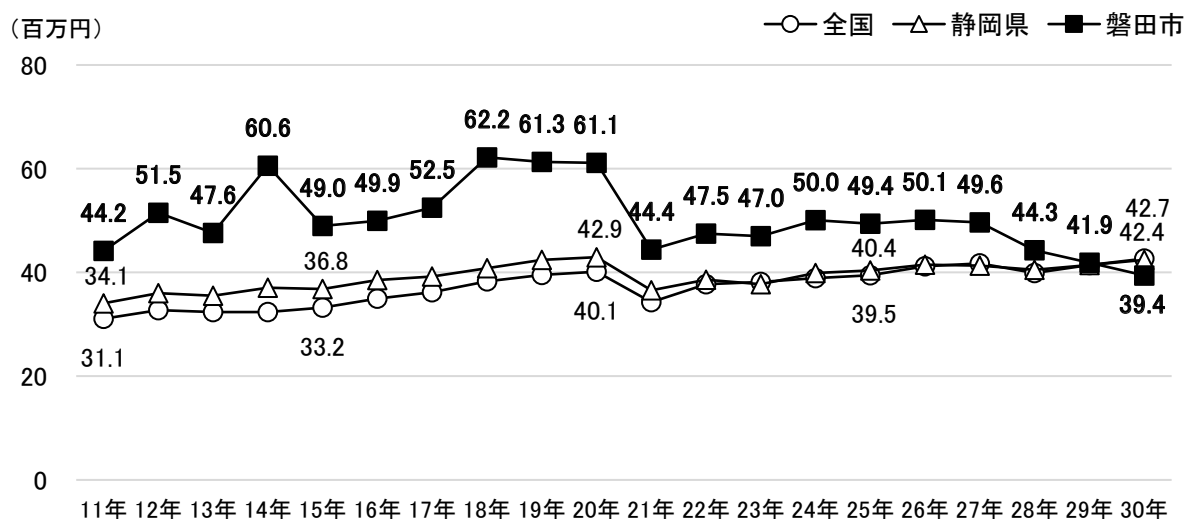
平成 11 年以降の推移をみると、全国では平成 21 年には減少したものの、概ね増加傾向にあり、平成 30 年は 1,792.4 百万円で、平成 11 年と比較すると +948.7 百万円と 2 倍以上増加しています。静岡県では全国と同様の傾向にあり、平成 21 年には減少したものの、平成 30 年は 1,948.4 百万円で、平成 11 年と比較すると 940.1 百万円増加しています。磐田市では平成 21 年に大きく減少して以降、概ね増加傾向にありましたが、平成 27 年には減少に転じ、以降は減少傾向が続き、平成 30 年は 2,718.5 百万円となっています。



資料：工業統計、経済センサス-活動調査（平成 24 年・平成 28 年）

## ◆従業者1人あたりの製造品出荷額等

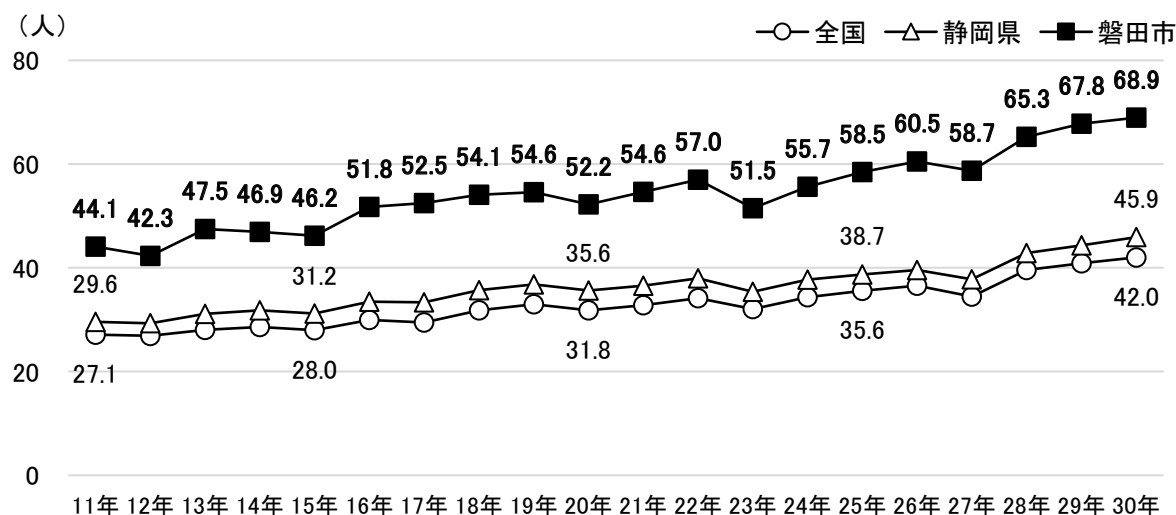
平成11年以降の推移をみると、全国では平成21年には減少したものの、概ね増加傾向にあり、平成30年は42.7百万円で、平成11年と比較すると11.6百万円増加しています。静岡県では、全国と同様の傾向にあり、平成21年には減少したものの、平成30年は42.4百万円で、平成11年と比較すると8.3百万円増加しています。磐田市では平成21年に大きく減少して以降、概ね増加傾向にありましたが、平成27年には減少に転じ、以降は減少傾向が続き、平成30年は39.4百万円となっています。



資料：工業統計、経済センサス-活動調査（平成24年・平成28年）

## ◆1事業所あたりの従業者数

平成11年以降の推移をみると、全国・静岡県では概ね緩やかな増加傾向が続いています。磐田市でも全国・静岡県と同様に、概ね緩やかな増加傾向にあり、平成30年は68.9人で、平成11年と比較すると24.8人増加しています。

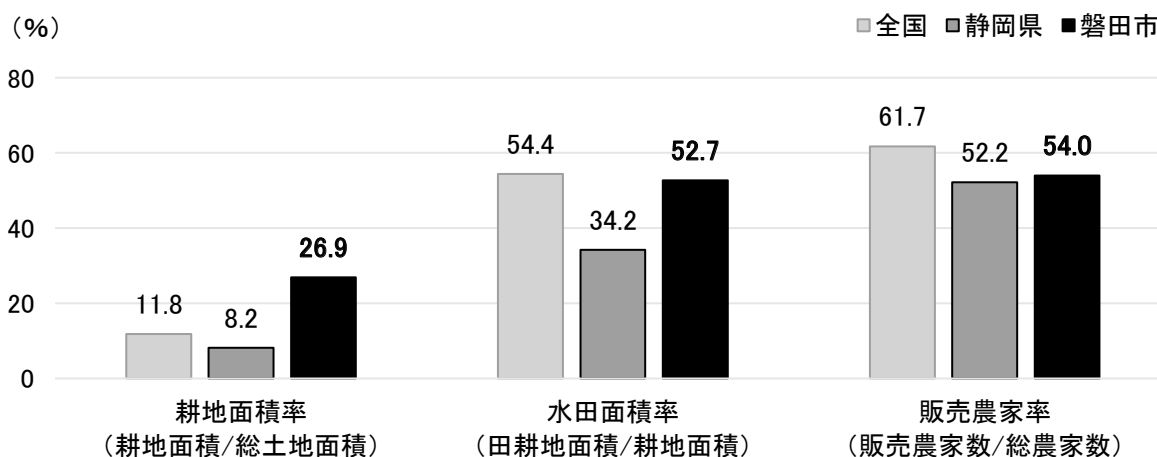


資料：工業統計、経済センサス-活動調査（平成24年・平成28年）

## IV 農業の動向

### (1) 農林水産業の基本指標（平成 27 年）

耕地面積率をみると、磐田市は 26.9%で、全国（11.8%）、静岡県（8.2%）と比較して高い割合となっています。また、耕地面積のうちの田耕地面積の割合である水田面積率は 52.7%で全国（54.4%）と比較すると 1.7 ㊦低く、静岡県（34.2%）と比較すると 18.5 ㊦高くなっていることから、静岡県の中では田耕地面積の割合が高い地域であることがうかがえます。販売農家率をみると、54.0%となっており、全国と比較すると 7.7 ㊦低くなっているものの、静岡県（52.2%）と比較すると、ほぼ同程度となっています。



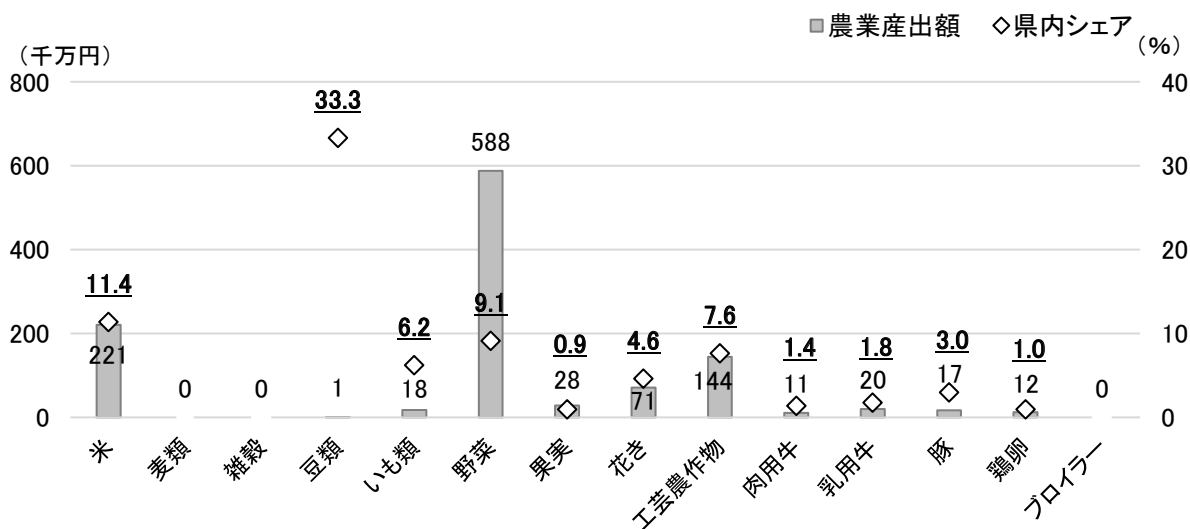
資料：農林水産省統計情報「わがマチ・わがムラ」磐田市基本データ（耕地面積は令和 2 年値、それ以外は平成 27 年値）

### (2) 農業部門別の産出額・販売農家数

農業産出額をみると、磐田市は「野菜」が 588 千万円と最も多く、ついで「米」が 221 千万円、「工芸農作物」が 144 千万円となっています。一方で、県内シェアをみると、「豆類」が 33.3%と最も高く、次いで「米」が 11.4%となっており、産出額が最も多い「野菜」は 9.1%となっています。

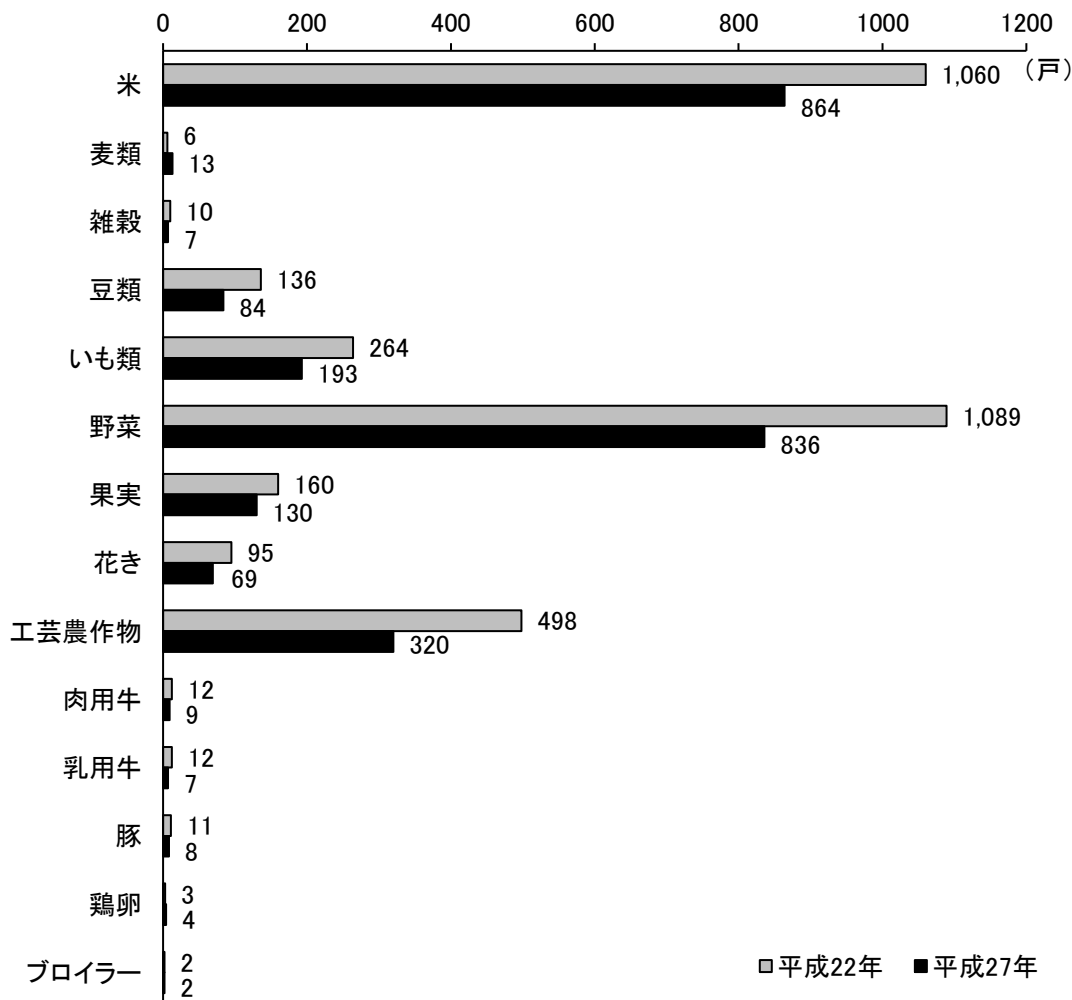
販売農家数は「米」が 864 戸で最も多く、次いで「野菜」が 836 戸、「工芸農作物」が 320 戸となっています。平成 22 年と比較すると「野菜」が 253 戸、「米」が 196 戸、「工芸農作物」が 178 戸減少しています。

【農業産出額（平成 30 年）】



資料：生産農業所得統計（平成 30 年）

【販売農家数（平成 27 年）】



資料：農林業センサス（平成 22 年・27 年）

